

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 5 部門第 2 区分

【発行日】令和 4 年 10 月 6 日(2022.10.6)

【公開番号】特開 2021-76238(P2021-76238A)

【公開日】令和 3 年 5 月 20 日(2021.5.20)

【年通号数】公開・登録公報 2021-023

【出願番号】特願 2019-215811(P2019-215811)

【国際特許分類】

F 1 6 D 7/02(2006.01)

C 1 0 M 107/38(2006.01)

C 1 0 M 119/22(2006.01)

F 1 6 D 41/02(2006.01)

F 1 6 D 15/00(2006.01)

F 1 6 C 33/66(2006.01)

C 1 0 N 40/04(2006.01)

C 1 0 N 40/02(2006.01)

C 1 0 N 30/06(2006.01)

10

【F I】

F 1 6 D 7/02 D

C 1 0 M 107/38

C 1 0 M 119/22

F 1 6 D 41/02 A

F 1 6 D 15/00 Z

F 1 6 C 33/66 Z

C 1 0 N 40:04

C 1 0 N 40:02

C 1 0 N 30:06

20

【手続補正書】

30

【提出日】令和 4 年 8 月 25 日(2022.8.25)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

軸の外周の勾配角度が 8°乃至 15°の範囲の円すい形状でなる第一部材と、前記第一部材の外側を回動する内周面の勾配が 8°乃至 15°の範囲の円すい形状でなる第二部材の間に、前記第一と前記第二部材の回動軸に対して傾斜角度が 8°乃至 12°の範囲でスキューして転動する複数個のローラーを保持器手段で保持した第三部材によって、前記第一部材と前記第二部材と前記第三部材の間が乾燥状態で金属接触でクサビ作用を生じてロックする噛み合いを創出して、これに第四の部材として、パーフルオロポリエーテル(PFPE)系流体に増稠剤としてポリテトラフルオロエチレン(PTFE)を加えた組成物の第一、第二、第三、第四、で成るローラー式粘性制動接手。

40

【請求項 2】

請求項 1 の構成物の内の前記第四の部材のパーフルオロポリエーテル(PFPE)系流体と増稠剤のポリテトラフルオロエチレン(PTFE)に、鉱物で成る微粒子を加える手段で粘性回転速度を速めることを特徴としたローラー式粘性制動接手。

50